

# 第67回愛媛県保育事業研修大会 開催要項



～すべての人が子どもと子育てにかかわりを持つ社会の実現を目指して～

## 1 目 的

令和3年度に行われた「地域における保育所・保育士等の在り方に関する検討会」において、これまで「待機児童問題への対応」が主軸だった国の保育政策は、今後の人口減少社会において「良質な保育を提供し続けること」へと転換することとし、多様化する保育・子育て支援ニーズを地域全体で受け止める環境整備に向けた、取組内容と人口減少地域における今後の保育の在り方について取りま

とめています。

この「取りまとめ」において保育所・保育士には、新型コロナウイルス感染症が長期化する中、これまでの取り組みをさらに充実・強化するとともに、社会の変化に応じた新たな時代の保育のあり方を描き、子どもの良質な成育環境の保障に向けて、地域における子育て支援の拠点としての役割を發揮していくことが求められています。

また、令和4年2月には「こども家庭庁設置法案」及び「こども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律案」が閣議決定され、国の子ども政策は大きな転換期を迎えようとしています。

こうした子どもの育ちや保育を取り巻く環境の変化を踏まえ、すべての子どもの権利と育ちを保障していく社会の実現にむけて、多様なテーマでの研究協議を深め、効果的な実践を学びあうことにより、県下における保育の質・専門性の向上に資することを目的に本大会を開催します。

## 2 主 催

愛媛県保育協議会

## 3 後 援 ※予定

愛媛県／松山市／愛媛県社会福祉協議会

## 4 期 日

令和4年9月15日（木）～16日（金）

## 5 場 所

愛媛県県民文化会館「サブホール」ほか（松山市道後町2丁目5-1）

## 6 参加対象

愛媛県保育協議会会員

## 7 定 員（当日参加）

全体会 300名

分科会 50名～100名

※申込状況によって、支部ごとに調整をお願いする場合があります。

## 8 参加費

無料

9 内 容

日	スケジュール	分	内 容	会 場
9 月 15 日 (木)	9:30~10:00	30	受 付	愛媛県県民文化会館 サブホール
	10:00~10:45	45	<b>開会・式典</b> (1) 児童憲章朗読 (2) 全国保育士会倫理綱領朗読 (3) 花のおさなご静聴 (4) 保育関係物故者への黙祷 (5) 主催者挨拶 愛媛県保育協議会 会長 合田 史宣 (6) 愛媛県保育協議会会長表彰 (被表彰者紹介・表彰状等授与・被表彰者謝辞) (7) 来賓祝辞 愛媛県知事 中村 時広 氏 松山市長 野志 克仁 氏	
	10:45~11:45	60	<b>基調報告</b> 「全国保育協議会の取り組みと制度動向への対応」 愛媛県保育協議会 会長 合田 史宣	
	11:45~12:45	60	昼食・休憩	
	12:45~14:15	90	<b>全体講演</b> 「楽しく、自分らしく やりがいを感じて 働くために『保育のススメ』」(仮題) 株式会社感性リサーチ 代表取締役社長 黒川 伊保子 氏	
14:30~16:00	90	<b>パフォーマンス</b> 「ステージマジックショー& 子どもと楽しむマジックワークショップ」 マジシャン 黒川 遼 氏		
9 月 16 日 (金)	9:30~10:00	30	受 付	愛媛県県民文化会館 真珠の間A・B 第6会議室 第8会議室
	10:00~12:30	150	<b>分科会</b> ※各分科会の内容は別途詳細をご覧ください。	
			<b>第1分科会 食育推進</b> ■テーマ 「子どもの発達に合わせた離乳食の進め方」 ■講 師 松山東雲女子大学 准教授 影浦 紀子 氏	
			<b>第2分科会 障がい児保育</b> ■テーマ①「自閉症それがどうした！」 ■講 師 濱田 斉子 氏・ 濱田 晋太郎 氏 ■テーマ②「発達障害と保育 ー成育医療の実践現場からの視点ー」 ■講 師 順風会天山病院・成育医療支援室 室長 小谷 信行 氏	
			<b>第3分科会 保育実践①</b> ■テーマ「絵本と遊んでみませんか ～読み遊びのススメ～」 ■講 師 おはなし屋えっちゃん 武知 悦子 氏	
12:30	10	<b>第4分科会 保育実践②</b> ■テーマ「子どもの主体性を育む大人の関わり」 ■講 師 きつずいわき ばふ 岩城 敏之 氏		
		閉 会 閉会挨拶 愛媛県保育協議会副会長		

## 10 参加申込

- (1) 参加希望者は「別紙」参加申込書に必要事項を記入の上、8月17日(水)までに貴支部担当理事へお申込みください。
- (2) 各支部担当理事は、「別紙」参加申込書を取りまとめの上、8月24日(水)までに下記事務局へメールでご提出ください。
- (3) 開催要項及び参加申込書は、本会ホームページにも掲載しています。(http://www.ehime-hoiku.jp/)
- (4) 会長表彰被表彰者及び運営協力者(朗読者も含む)については、参加申込及び昼食代は不要です。

## 11 昼食申込

- (1) 昼食(弁当/お茶付): 1,000円(税込)
- (2) 事前注文をご希望の方は申込書にご記入ください。
- (3) 昼食をキャンセルする場合は、開催日1週間前〔9月8日(木)〕の午前中までに本会事務局へご連絡ください。それ以降のキャンセルについては、お受けできませんので、ご了承ください。

## 12 昼食代等

- (1) 昼食代は、後日、請求書及び振込用紙を送付しますので、指定振込日までに振込みください。県内伊予銀行窓口からお手続きいただくと、振込手数料は無料となります。
- (2) 参加券及び昼食引換券は、申込締切日以降に、事務局から申込施設に直接送付します。9月8日(木)を過ぎても届かない場合は、下記事務局までお問い合わせください。
- (3) 「振込金受取書(振込依頼票の控え)」を「領収書」とします。  
※振込金受取書には銀行の領収印が押印されるため、領収書としての効力を有します。
- (4) 本紙を使用せず振込む場合(ATM使用等)は、入金確認に日数を要するため、必ず事前に下記愛媛県保育協議会事務局へご連絡ください。その際にかかる振込手数料は、各自でご負担ください。

**【振込先】伊予銀行一万支店(普通)1766459 愛媛県保育協議会 会長 合田史宣(ごうだふみのり)**

## 13 留意事項

- (1) 会場に無料駐車場はありませんので、公共交通機関又は会場及び周辺の有料駐車場をご利用ください。
- (2) 参加申込書に記載された個人情報は、本大会の運営・管理の目的に限り使用します。
- (3) 新型コロナウイルス感染拡大状況により、実施方法を変更する場合があります。その場合は、本会理事を通じて参加者へお知らせします。
- (4) 追加の連絡事項(感染症や荒天による中止・延期/準備物)等がある場合は、本会ホームページに随時更新・掲載しますのでご確認ください。(http://www.ehime-hoiku.jp/)

## 14 事務局

愛媛県保育協議会事務局(担当:石丸・田中)

愛媛県社会福祉協議会 総務企画部 法人振興課内

〒790-8553 松山市持田町三丁目8番15号 愛媛県総合社会福祉会館2階

TEL 089-921-8566 / FAX 089-921-8939

Eメール jimukyoku@ehime-hoiku.jp / URL https://www.ehime-hoiku.jp/

## 1日目 全体講演

### 「楽しく、自分らしく やりがいを感じて働くために『保育のススメ』(仮題)」

講師：株式会社感性リサーチ 代表取締役社長 黒川 伊保子 氏

人工知能研究者、随筆家。著書『妻のトリセツ』がベストセラーに。以後、数多くのトリセツシリーズを出版。テレビやラジオ等、数多くのメディアに出演するほか、保育雑誌「月刊ひろば」にて、保育現場での人間関係の悩みに応える「お悩み相談室・伊保子の部屋」の連載経験あり。

今回は、保育現場で起きる保育士同士や保護者とのコミュニケーション・トラブルを、脳科学に基づいた「黒川メソッド」でスッキリ解決。楽しく、自分らしく、保育に「やりがい」を感じて働くための発想について解説します。



## 1日目 パフォーマンス

### 「ステージマジックショー&子どもと楽しむマジックワークショップ」

マジシャン 黒川 遼 氏

新居浜市出身。地元商業施設・スポーツイベント・児童クラブなど、四国を中心に数多くのイベントに出演するマジシャン。

今回は本格的なステージマジックを披露した後、参加された皆様にとって帰ることができるマジック道具をお配りし、マジックを子どもに見せるコツと、持ち帰ってすぐに楽しめるマジックについてワークショップ形式で伝授します。



## 2日目 分科会

### 第1分科会 食育推進

■テーマ 「子どもの発達に合わせた  
離乳食の進め方」

■講師 松山東雲女子大学  
准教授 影浦 紀子 氏

- ・大学で保育士を養成に携わりながら、子ども理解、乳幼児期のことばなどを専門に研究中。
- ・子どもの発達と「離乳食」をテーマに講義を行うほか、事前に「食事に関する現場での困りごと」を集めてアドバイス、参加者間での情報交換を交えながら、食育について学びを深めます。

### 第2分科会 障がい児保育

■テーマ①「自閉症それがどうした！」

■講師 濱田 斉子・濱田 晋太郎 氏

- ・松山市在住。2018年に自閉症を持つ息子の成長記録「自閉症それがどうした！」を出版。
- ・障がいの特性を理解し、卒にははめずに接してきた子育て経験談と、今はANAで働く息子さんご本からお話をいただき、障がいのある人や子どもが暮らしやすい社会について考えます。

■テーマ②「発達障害と保育  
—成育医療の実践現場からの視点—」

■講師 順風会天山病院・成育医療支援室  
室長 小谷 信行 氏

- ・日本小児科学会専門医・日本アレルギー学会専門医
- ・先生が推進している「胎児から大人になるまで、総合的・継続的に関わる活動」=『成育医療』の考え方を紹介し、どんな子どもでも「生まれてきてよかった」と思える大人に成長させるための、保育者の関わり方について学びます。

### 第3分科会 保育実践①

■テーマ「絵本と遊んでみませんか  
～読み遊びのススメ～」

- 講師 おはなし屋えっちゃん 武知 悦子 氏
- ・松山市にて「おはなしcafe」を運営。「絵本・おはなしで遊ぶ」をコンセプトに、おはなし会を毎週開催中。
  - ・今回は、参加者に実際に絵本を手に取ってもらい、子どもと一緒に楽しむ絵本の選び方や、「読み遊び」の面白さを、明るく・楽しく・体験的に学んでいきます。



### 第4分科会 保育実践②

■テーマ「子どもの主体性を育む大人の関わり」

- 講師 きっずいわきばふ 岩城 敏之 氏
- ・京都にあるおもちゃ屋の経営者として、おもちゃを貸し出し、子どもたちが遊ぶ様子を見てきた経験を生かして、子どもの遊びの環境や玩具・絵本について伝える講師として活動中。
  - ・今、日本の教育は「自分で考え、表現し、判断する力=主体性」を重視した方向に転換を始めています。
  - ・したがって、就学前の子どもを担う保育の現場においても、子どもが「自分の人生の主人公は自分」と感じられるような関わりが大切です。
  - ・今回は、現場のエピソードも交えながら、子どもの主体性と保育のあり方、保護者とのかかわり方について学びを深めます。

